

組合だより

ながの

Vol.36

平成30年(2018)11月1日発行

JForest

長野森林組合

〒380-0852 長野市大字長野東之門町2462番地(城山公民館 別館3階)
TEL 026-252-7300(代表) FAX 026-252-7386

E-mail : nagano-sinkumi@an.wakwak.com

URL : <http://park23.wakwak.com/~nagano-sinkumi/>



事務所から長野市街地、根子岳(菅平高原)を望む

現在の本所・長野支所事務所(旧蔵春閣 3F) (関連記事 P 7)
〔平成13年2月1日の開所より18年目となりました、新事務所へ12月末までの移転を予定しています〕

●主な内容

「日中植林・植樹国際連帯事業」で植樹指導を行いました【北部支所】/破風高原の未立木地に植栽事業始まる【須高支所】/理事会開催…… 2
第3回「長野セブンの森」活動を行いました【北部支所】/長野県森林組合連合会北信木材センター 開設60周年記念・国産材需要拡大特別市が開催されました…… 3
各支所・事業所特集【長野支所/西山支所/西山事業所/更埴支所/鬼無里事業所】…… 4～5
フォレスト情報【第2回安全衛生推進員研修会開催/「ドゥレ生協連合会(韓国)」の職員が来組/本所・長野支所事務所移転のお知らせ/職場体験学習を行いました/平成30年度各種研修生名簿/木材市況】…… 6～7
賦課金の徴収についてのお祝い/組合からのお知らせ/年末年始のご贈答に、「安心安全な、きのこ山菜の加工品の詰合せ」はいかがですか/新人職員の紹介/人事異動/編集後記…… 8



「日中植林・植樹国際連帯事業」で植樹指導 を行いました

【北部支所】

9月21日(金)、信濃町大字柏原の民有林で、「日中植林・植樹国際連帯事業」の一環で来日した、北京の大学生・大学院生総勢65名による植樹活動が行われました。

この事業は、日本へ飛来する黄砂等の中国の環境問題への対処、青少年等の交流を通じた環境及び防災意識の啓発と対日理解の一層の促進、砂漠化防止等への貢献を図ることなどを目的として、植樹活動をはじめ、大学訪問、環境・防災に関するセミナーや関連施設の視察、オリンピック・パラリンピックに関する視察、地方都市の視察等を通じて、日本の大学生や市民との親睦を深め、日本についての多面的な理解と、日中両国青年の友好促進を目的として行わ

れています。

当日は、長野県林務部、長野地域振興局林務課、当組合からも含め計5名の職員が植樹指導を行いました。学生達にとつて、初めての植樹作業体験でしたので指導する私たちもどうなるか不安でしたが、2人1組でカラマツコンテナ苗195本を1本1本丁寧に植えていきました。最後に、植樹活動の記念として記念標柱を建立しました。

後日、この事業の担当の方から植樹活動の感想と御礼の文書を頂きましたので、ご紹介いたします。「初めての来日で、初めて自分自身で樹を植えた。この樹が日中友好の証



標柱を囲み記念写真



カラマツコンテナ苗の植樹

になることを期待したい。「日本の街の美しさが忘れられない。日本人の環境保護・防災意識の高さを、帰国後、周りの人々に伝えて行きたい。」などです。将来、学生達が植えた樹を見に訪れた際、立派な樹になっていよう手入れをして行きたいと考えています。



破風高原の未立木地に植栽事業始まる

【須高支所】

須坂市の破風高原で、カラマツを伐採した後、未立木地（木が生えていない土地）となっている森林に植栽事業が進められています。

この事業は、「国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター」が、奥地水源林地域において水源涵養等の森林の持つ様々な公益的機能を発揮させる事を目的に、民有林の未立木地を対象に進めている分取造林事業です。

今回の事業地は豊丘財産区有林内の笹地となっている未立木地（約8ha）で、カラマツを二年間で植栽

する計画です。現場は、遠くから眺めると草原のように見えて綺麗ですが、中に入ると高さ2m以上の笹が密生しており歩くことも出来ない状況です。9月下旬から地拵作業（木を植えられるように整備する作業）を開始しましたが、太い笹を切るため刈払機の刃が直ぐに切れなくなってしまう大変な作業現場です。他支所の技能職員の応援も頂き作業の進捗を図っております。

森林資源は充実して来ておりますが、木材価格低迷により皆伐が進まず造林系の仕事が減少して来ていま

す。造林技術継承のためにも、この様な事業が出来た事は森林組合として大変有意義だと感じています。今回ご紹介した分取造林事業は、森林整備センターが事業費を負担している場所（一定規模の面積が必要ですが）がありましたが、公益的機能発揮のため、森林整備について相談下さい。



笹が密生しています

理事会開催

第2回理事会

開催日 平成30年7月12日

《議事》

- 第1号議案 第一四半期の事業報告及び6月末の事業進捗状況について
- 第2号議案 固定資産の取得について（本所・長野支所の新事務所職員等の夏季賞与の支給について就業規則の一部改正について規程の制定について）
- 追加議案 追加議案 追加議案 追加議案
- 追加議案 (妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント及びセクシュアルハラスメントの防止に関する規程)
- 追加議案 固定資産の処分について
- 追加議案 実用新案権の処分について

《承認議案》

第1号 理事との利益相反契約について

《報告事項》

- 第1号 組合使用リース車輛の入替について
- 第2号 専門委員会等からの報告について
- 第3号 債権回収の件について
- 第4号 労働安全の取組み（平成30年度安全衛生年間計画書）について
- 第5号 長野県議会農政林務委員会への陳情実施報告について
- 第6号 森林環境税（森林環境譲与税）について
- 第7号 長野森林組合振興協議会幹事会と総会開催の報告について
- 第8号 事業進捗状況の報告について
- 第9号 役員賠償責任保険について
- 第10号 組合固定資産購入の申入れについて

第3回理事会

開催日 平成30年10月19日

《議事》

- 第1号議案 第一四半期の事業報告について
- 第2号議案 賦課金の徴収について
- 第3号議案 規程の一部改正について
- 第4号議案 (育児休業規程、介護休業規程、工場職員給与規程、嘱託臨時職員給与規程)
- 第5号議案 固定資産の処分について
- 第6号議案 特別委員会の設置について
- 追加議案 役員賠償責任保険への加入について
- 追加議案 主たる事務所の移転の件について

《承認議案》

第1号 理事との利益相反契約について



第3回「長野セブンの森」活動を行いました

【北部支所】

10月27日(土)、信濃町とセブン&アイ・ホールディングス、セブニーイレブン記念財団、当組合の4者による協定に基づく「長野セブンの森」の第3回目の活動を行いました。本年度は2回の活動を計画し、6月23日(土)の「下草刈りと山道整備、木製のプラント製作」に続く活動でした。当日は、あい



力を合わせかん木の整理

にくの雨模様でしたが、セブニーイレブン・ジャパンの社員の方々、近隣の加盟店オーナーの方々とその家族、信濃町役場と当組合の職員等、約150人が参加し、「下草刈りとかん木の伐採・整理、木製の本棚・ゴミ箱製作」を行いました。慣れない作業のため時間はかかりましたが、下草刈りでは、手鎌や手鋸を使い、「長野セブンの森」の一面のカラマツ林の繁茂している下草と細いかん木の整理、林内の歩道の邪魔なかん木をグルーブで力を合わせ手鋸で伐り倒し玉切りし道の脇に整理しました。作業前とは見違える綺麗なカラマツ林になりました。

本棚・ゴミ箱製作は、主に家族連れの方々が参加しました。親と協力し子供達が皆夢中になって部材を釘止めし組み立てている姿が印象的でした。限られた時間で触れ合う良い機会となりました。セブン&アイ・ホールディングスの社員やオーナーの方々から「普段



完成した本棚・ゴミ箱を持って記念写真

- 《報告事項》
- 第1号 上半期監査の報告について
 - 第2号 組合使用リース車輛の入替について
 - 第3号 各専門委員会からの報告について
 - 第4号 9月末の事業報告と年度末見込みの報告について
 - 第5号 夏季賞与の支給状況について
 - 第6号 高性能林業機械（スイングヤーダ）の売買契約の報告について
 - 第7号 債権回収の件について
 - 第8号 本所・長野支所の新事務所の件について
 - 第9号 埋蔵文化財毀損の件について
 - 第10号 役員現地視察の実施の件について

出来ない体験が出来て良かった。是非、次回も参加したい。」と嬉しい言葉を頂きました。来年の活動についても、参加者の皆さんが達成感を感じる活動を計画して行きます。



長野県森林組合連合会 北信木材センター 開設60周年記念・国産材需要拡大特別市が開催されました

10月25日(木)、系統の長野県森林組合連合会 北信木材センター(小池淳所長、長野市穂保 アップルライオン沿い)の開設60周年記念・国産材需要拡大特別市が開催されました。北信木材センターは、昭和34年(1959年)に長野市若里に「長野木材市売所」として木材市場が開設され、以降、「長野木材市場」「北信木材センター」と名称が変わるとともに、場所も、長野市若里から丹波島、青木島、そして平成7年に現在の場所へ移転し、開設60周年という大きな節目を迎えました。

取扱量は、開設当時は、約2万6千㎡でしたが、徐々に増加し、平成29年度の取扱実績は、当組合よりの出荷約2・5万㎡(センター取扱いの33%)を含め、7・6万㎡強となっています。(当組合の平成29年度の素材生産量は約4万㎡です) 市売や木材センターを取りまく状況も時代の変化とともに大きく変わり、以前は、大半の木材が市売にばかり、この時期の市は、本格的な需要期の到来を告げるという性格もありましたが、現在では、木材の用途が、合板や集成材向けなどや、木質バイオマス発電の原料などにも活用され、年間を通しての引合いがあります。今回の特別市では、北信・東信の両森林管理署の国有林材、民有林材合せて約600㎡の出材を得て市売り(入札)が行われました。

土場には、カラマツ、スギを始め、多くの広葉樹大径材も出材され



ケヤキ、長さ6m×末口72cm、約3.2㎡、落札額680,000円



カラマツの樫

ターに出荷し、その収益が森林所有者の方々に還元され、木材伐採後の再造林費用や保育費用に充当され、再び山の活用が図られるよう、更に事業の低コストを目指して参ります。

各支所・事業所特集

長野支所

●「ながの花と緑 秋の緑育フェスタ」に出展



木工教室の様子

10月6日(土)、長野市と一般財団法人ながの緑育協会が主催する『ながの花と緑 秋の緑育フェスタ』が開催されました。昨年までの篠ノ井中央公園から長野市役所第一庁舎西側の「桜スクエア」へ会場を移し初めての開催となりましたが、長野支所も彩りを添えるべく、緑の普及啓発と緑育推進のために出展しました。会場が、

郊外から市中心部に移ったせいか、全体の来客者数は例年より少なく感じましたが、当組合ブースは木工教室を目的に多くの方に訪れて頂きました。これまでも木育活動の一環として「既定の物にとられない事」をテーマとした木工教室を行って来ました。限られた不揃いな部材と道具等を駆使しながら自由に作品を作り上げていく子供たちのイマジネーション(創造力)にはいつも驚かされます。子供の出来ない作業は親が助ける事で、自然とその場には親子の笑顔と笑い声がうまれ、常に暖かな雰囲気になります。今後とも各種イベントに積極的に参加し、「木が持つ力の発信」に努めて行きます。



西山事業所

●農業土木資材のご案内

近年、異常気象による災害が多く発生し農作物や農地が多大な被害を受けております。強風や雪害対策として、りんご・なし・ももの幹、枝への支柱としてや田んぼ、畑の土手の補強に当事業

所製材加工工場で円柱加工した木杭、横木をご利用下さい。加工する唐松は、当組合管内から切り出した間伐材です。円柱の直径は、9・10・12・15cm、長さ3〜4mの定尺で常時在庫して



西山支所

●「中条校チャレンジの森」活動を実施



階段修理作業の様子



完成した階段

9月3日(月)、長野市中条の「SBCろくちゃんの森」で、地元の長野西高等学校中条校1学年の生徒の皆さん17名、先生3名、組合職員3名で、遊歩道の階段補修作業を行いました。長年の風雪で劣化した階段を撤去し、西山事業所木材加工工場で製造したカラ

マツ円柱丸太と杭を使って、新たに木製階段を作り直しました。斜面での穴掘り作業、丸太杭打ち作業、なまし番線による丸太締め作業等、慣れない作業でしたが回数を重ねるごとに上達しました。生徒さんそれぞれが、自主的に作業を分担し協力し

ていて、まとまりのある良い学校だと感じました。このような森林体験学習を通じて、森林に関心を持って頂きたいと思っておりますので、今後とも、各種活動に協力して地域の人材育成と森林整備に貢献して参ります。



畦畔に施工された草刈用の足場



円柱加工丸太

おります。長さのカット、杭の先付加工、防腐注入加工などのご相談、価格、運搬方法などお気軽にお問合せ下さい。
 (西山事業所) TEL・026-2691212 FAX・2691212



更埴支所

●財産区有林(冠着山)の山林視察に参加しました

10月3日(水)、日頃から森林整備に係る事業などでお世話なっている千曲市の「若宮、羽尾、須坂、上徳間、内川、千本柳財産区」様(以下財産区)より、財産区の管理者である千曲市長岡田昭雄様を招いての懇談会にお声掛け頂き、区有林の現地案内と説明役として支所職員が参加しました。当財産区有林は、千曲市大字羽尾冠着山にあり、急峻な地形が大半を占めている状況にもかかわらず、現在に至るまでの財産区議員の皆様や、関係者の皆様の御努力により、随所にスギ・カラマツなどの森林資源を有する豊かな山林を形成しております。また、冠着山にはキャンプ場や整備された登山道もあり、その山頂は善光寺平を一望できる絶好のロケーションの場所です。

当日ご案内した現場は、平成23年度に带状搬出間伐を行い、平成24年度に植栽し、現在も下刈作業を行っているカラマツ林ですが、植栽した翌年に大量発生したマイマイガの幼虫により植栽木の葉を食べられる被害に遭い、植栽木の



岡田市長様を囲み記念写真



冠着山から千曲市街地を望む

多くが枯れてしまう事態に見舞われました。しかし、財産区議員様の働き掛けによりカラマツ苗木植の予算を確保頂いたり、議員の皆様自ら補植作業をして頂いたりして、現在は健全な森林に育って来ております。この様な経緯があるので、議員様方にも思い入れのある場所です。公務ご多用で、なかなか現場に赴く機会のとれない岡田市長様ですが、区有林の現況や、それを取りまく林業の現状と、森林整備の必要性等をご説明したところ、ご質問を交えつつ熱心に耳を傾けて下さいました。最後に、全員で冠着山の登山を行いました。それぞれ「疲れた」と言いながらも、山頂では皆様の清々しい笑顔を見る事が出来て大変良い山林視察となりました。



鬼無里事業所

●生活クラブ生協の「わくわく大試食会」に出展しました

10月20日(土)、生活クラブ生協大田センター(東京都大田区)に於いて、23区南生活クラブ主催の「試食会」が開催され、当鬼無里事業所へも参加依頼があり、他の食品メーカーや関連団体約20社と一緒に出席しました。生協組合員の皆様には、鬼無里食品加工工場で製造している「えのき茸茶漬(なめ茸)」や「五日寿司の素」等を、旧鬼無里村森林組合の時代から約40年近くご愛用頂いております。当日は、大変天候に恵まれ、予想来場数500人を上回る660人以上の方が来場されました。当組合ブースでは、「きのこと山菜の炊込みご飯」や、秋の味覚として製造が忙しい「野沢菜漬」等の試食を用意して、来場した生協の組合員や地域住民の皆様には、「合成化学調味料等を使用せずに製造している鬼無里工場の製品」をPRしました。特に、季節限定の「野沢菜漬」を試食した方々から、「おいしいので早く注文したい」など、嬉しい言葉を頂き、毎年楽しみにして下さっている事を実感しました。

今回の試食会を通して、今後より多くの生協組合員の皆様に、鬼無里の旬の製品も供給して行きたいと思っていました。



野沢菜漬の試食に行列が出来ました



会場に訪れた大勢の皆さん

フオレスト情報

第2回安全衛生推進員研修会開催

10月25日(木)、今年度第2回目の安全衛生推進員研修会を、各支所の班長18名と専務理事を含む当組合労働災害再発防止検討委員会委員5名の参加で行いました。今回は、伐倒作業の再確認を目的に、「当組合受注の黒姫山国有林「伐採・造林一貫作業」の現場で、皆伐・機械地拵終了後の伐根の観察を行い、基本の受け口・追い口の確認と、裂けり防止の伐り方、現場にあった伐り方の検討をしました。伐



伐根観察の様子



意見交換の様子

倒方向を考慮した時の伐り方などの意見に対し、各班長から意見を出し合いました。「作業手順書に基づく、基本の伐り方が大前提である事」の再確認を行いました。各班長からも班員へ適切に指導して頂き、労働災害防止を図ります。また、今年度は、現在まで休業4日以上の上の労働災害が発生していないので、災害発生防止に向け安全意識向上と安全作業の徹底を更に図ります。

「ドゥレ生協連合会（韓国）」の職員が来組

【鬼無里事業所】

鬼無里事業所の主要取引先である、生活クラブ生活協同組合（本部・東京）に研修で来日している、韓国のドゥレ生協連合会職員の吉 成培（キル ソンベ）氏（30歳）が、9月11日、生活クラブ生協の生産者である当事業所の食品加工場見学に生活クラブ生協職員と共に来組しました。ドゥレ生協は、韓国のソウル市を中心に20万人の組合員で組織されており、日本の生協のように組合員に配達するシステムではなく、都市部に店舗を構えて組合員に店頭販売を行うスタイルが主流の生協との事です。今回の研修目的は、生活クラブ生協のFECネットワーク構想（FIIフーズ、EIIエネルギー、CIIケアII福祉）を地域で確立する構想を学ぶことを主目的としており、その一環として、生産者と生活協同組合との提携の有り方を学ぶ事を目的に体験研修に訪れました。キル氏は、日頃、役員室で政策の立案や組織の管理業務を行っており、生産者（産地）を見学する事自体が初めての経験との事です。また、安全・安心な食品を取扱う生活クラブ生協の品質規格基準は大変厳しく、取引のハードルが高いにも関わらず、当組合との取引関係が42年間に



吉 成培（キル ソンベ）氏

◆ 本所・長野支所事務所移転のお知らせ ◆

当組合発足時からの懸案でありました、本所・長野支所事務所について、下記の通り移転する事となりましたのでお知らせします。年内の移転を予定しておりますが、本格的な業務開始は年明けとなります。組合員の皆様には、ご不便をおかけするかと存じますが、よろしくお願い致します。

平成13年2月1日組合合併発足時から長野市城山公民館別館（旧蔵春閣）3階を事務所として使用させて頂いて来ましたが、建物が耐震対策未対応のため今回の転居となりました。

新住所

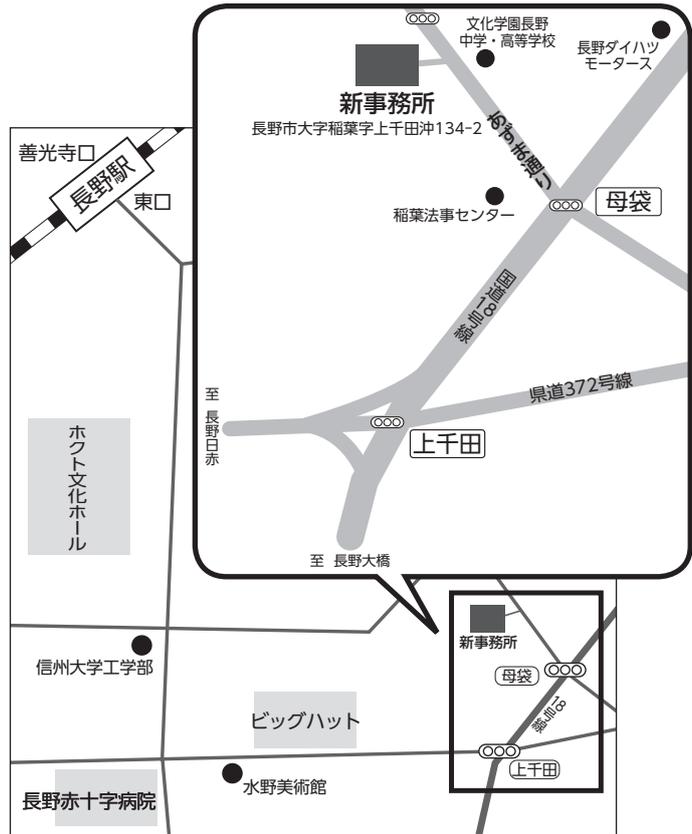
〒380-0915
長野市大字稲葉字上千田沖134番地2

新電話番号

本所 代表電話番号 026-217-8822
FAX番号 026-219-2930
長野支所 電話番号 026-217-1503
FAX番号 026-219-1601

営業開始予定日

平成30年12月中を予定しております。



職場体験学習を行いました

7月19日、20日の両日、長野市立裾花中学校の生徒1名を職場体験学習で受け入れました。下草刈りの作業体験、高性能林業機械を使っている搬出間伐現場の見学、ペレット燃料用のオガ粉製造工場と食品加工工場の見学など、当組合の取組む事業について学んでもらいました。学習後の感想文に、「林業は木を切るだけではなく、作業の機械化が進んでいる事や地球環境の事を考えた燃料を作っている事（ペレット）を知り、貴重な体験が出来て良かった。」とありました。近年の集中豪雨や猛暑から地球温暖化による異常気象を感じ、森林の持つ多面的機能の大切さや環境保護の必要性について関心を持つ良いきっかけになったと思います。

平成30年度 各種研修生名簿

研修名	氏名 (支所名)
フォレストリーダー研修	相澤 昭嘉 (長野支所)
フォレストワーカー2年目研修	丸山 恭史 (北部支所)
フォレストワーカー3年目研修	市川 真二 (更埴支所)

※上記研修は、「緑の雇用制度」に基づく研修です。

木材市況

第1048回 平成30年10月25日 長野県森林組合連合会 北信木材センター

樹種	長さ(m)	末口(cm)	平均値~高値(円/m ³)	平均石値(円)	備考	
スギ	3.0	16~18	9,000~13,000	2,500	需要あり、直造材で	
		20上	11,000~13,500	3,060	直造材で	
	4.0	13下	4,500~5,500	1,250	需要あり	
		22~28	11,500~14,000	3,200	直造材で	
カラマツ	4.0	30上	11,000~18,000	3,060	直造材で	
		13下	6,000~11,000	1,670	需要あり、直造材で	
	20上	9,000~12,500	2,500	需要あり		
ヒノキ	4.0	30上	14,000~20,000	3,900	需要あり	
ケヤキ	6.0	72	16,000~27,000	4,450	需要あり	
				~680,000	189,200	1本単価

(1石:0.27826m³)

今回は、市場開設60周年記念市ということで、高値続出の盛大な市売りとなりました。

スギについては、近県を含め災害等で丸太が山から出て来ないので不足しており価格は値上がり傾向です。

カラマツについては、依然として高値で安定しており、土木需要も大変多くなっており積極的な出材依頼があります。

広葉樹については、記念市ということで良材が集り高値が多く見られました。

当組合では、森林経営計画団地内の搬出間伐推進により森林所有者皆様への利益還元而努力しておりますので、森林経営計画樹立にご理解ご協力願います。



賦課金の徴収についてのお願い

当組合の運営につきましては、格別なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、総代会の議決並びに過日の理事会において賦課金額を組合員割とし、200円、面積割1ha当り200円と、12月15日までの納入と決定いたしました。

賦課金は、地域林業が更に活性化するため組合員皆様への情報提供や森林整備推進の森林経営計画樹立説明会などに役立てております。

徴収方法につきましては、各地区の総代・参与委員の皆様にお願ひして賦課金納入通知書を配布して頂きますので、期日までに現金または指定口座からの振替で納入頂きますようお願い申し上げます。

組合からのお知らせ

- ◆総代・参与委員の改選について
総代・参与委員の方々の任期が、来年3月31日で満了しますので、3月中旬に総代選挙を予定しております。改選に向けて、各地区で選出の準備をお願い致します。また、各支所・事業所で地区別総代参与委員会等を随時開催しますので、ご出席頂きますようお願い致します。
- ◆名義変更等の届出について
次のような事例が該当する組合員の方は、最寄りの支所等にご連絡下さい。
 - ・組合員本人の方の死亡等により、名義人が実在しない方。また、後継の方が権利を継承されている方。
 - ・引越しや転居等により住所を変更された方。
 - ・山林を売却し権利が別の名義人に移っている方。
 - ・山林を売却したり、購入して所有面積が変更になっている方。

年末年始のご贈答に、『安心安全な、きのこと山菜の加工品の詰合せ』はいかがでしょう？



きのこと山菜おこわセット

お歳暮などの贈答用にお薦めする『ご飯大好きセット（6本詰合せ）』や『きのこと山菜8本詰合せセット』も12月下旬までの期間限定で、特別価格にて御用意しております。

また、今回は「長野県産のもち米」と当組合の「きのこと山菜の炊込みご飯」の素を詰め合わせた『きのこと山菜おこわセット（2〜3人前×2セット入り）』も12月1日から数量限定で受付致しますので、御問合せ下さい。

鬼無里事業所食品加工工場では、長野県産のき草をはじめ、きのこと山菜等の具材は全て長野県産・国産の原材料を使用し、調味料も遺伝子組換えでない作物を原料にしたものを使用し、化学調味料や合成添加物を使用せずに、『安心安全にこだわりを持って佃煮等のきのこと山菜の加工品を製造しております。』今年も11月20日より、『きのこと山菜の加工品詰合せ』の『ギフトフェア』を開催致します。

各詰合せセットは、事前にご注文頂きますと、後日、お近くの支所で品物をお渡しすることも出来ます。ご注文お問い合わせは、鬼無里事業所（TEL：026-1256-12233）、お近くの各支所又は本所までお願い致します。



新人職員の紹介



須高支所 技能職員
松倉 徹

5年目になります。これまで、主として素材生産の仕事をしてまいりましたが、安全第一の意識をもつて持つことや伐倒技術の向上など、課題を日々痛感してまいります。素材生産技術の精度を上げ、林産事業の生産性向上を目指します。現場技能だけでなく、適切な森林整備を学ぶ事、動向を把握出来るよう木材需要の動向を把握し、森林所有者の方々への信頼される仕事をして行きますので宜しくお願いします。



ながのペレット販売中

地域山林の唐松間伐材100%からできています。熱効率も良く、灰も少ないとご好評をいただいております。

参考販売価格
(径6mm 10kg入/袋)

495円 (税込)
545円 (税込・配達)
配達は30袋以上でお願いします

人事異動

採用（技能職員）
須高支所 松倉 徹 30年7月1日付
退職（一般職員）
長野支所技師 丸山 耕平 30年10月12日付

結婚
市川 遼さん
平成30年10月20日
美紗さん（旧姓 武田）
（更埴支所 技師）

編集後記

◆来年から始まる新たな森林管理システムについては、具体的制度運用面で不明な点が多々ありますが、管理主体となる管内各市町村と緊密に情報共有し、地域の状況や森林所有者の方々の要望に合った事業提案を行い予算化して頂くよう活動して参ります。

◆今年も記録的な猛暑続きでしたが、9月に入ると一転、雨の日が多く、当組合の現場も稲刈りが大幅に遅れました。農家の方々のコンパインが入れない、田んぼがぬかるり、台風も多く発生し、毎年のように防ぎようのない自然災害が発生しております。被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。